

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	23年 8月 3日
住所 大阪市北区角田町1番1号東阪急ビルディング内	氏名 阪急不動産株式会社 取締役社長 島田隆史

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	23年	9月	1日	
工事完了予定年月日	24年	8月	31日	
特定建築物の概要	名 称	(仮称)長岡京市長岡2丁目集合住宅新築工事		
	所 在 地	長岡京市長岡2丁目241-1		
	構 造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	階 数	地上 5階 地下 階
	敷地面積	1464.59平方メートル	高 さ	15.40メートル
	建築面積	970.42平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	2909.28平方メートル (平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	2909.28 平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗 等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	BEE=1.1 サステナビリティ = B+			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁は硬質ウレタンフォーム(厚さ25mm)を使用 屋根及び床にポリスチレンフォーム(厚さ35mm)を使用
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	庇、カーテンによる日射遮蔽
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	
<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの利用	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	断熱材にノンフロンを採用
<input type="checkbox"/> 府内産木材等の使用	
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器の採用
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用	
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	京都府条例に基づき緑化している
<input type="checkbox"/> その他	

注1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。